

令和9年度 入学試験

特技専願 B 方式

(スポーツ・文化活動かつ学業成績評価型入試)

実施要項

近畿大学附属高等学校

令和9年度 近畿大学附属高等学校 入学試験

特技専願 B 方式（スポーツ・文化活動かつ学業成績評価型入試）に関わる要項

1 特技専願 B 方式の趣旨

本校は、知・徳・体の調和のとれた全人教育をすすめ、社会の信頼と尊敬を得る人材の育成を教育目標としている。本校が指定する競技種目に優れた技能と実績を持ち、人物共に優秀で本校への入学を強く希望し、学業とクラブ活動を両立させる強い意志を持つ生徒に、下記の要項で受験を認める。

2 募集人員 約62名。

3 特技専願 B 方式対象クラブおよび資格

野球部、陸上競技部、相撲部、ラグビー部、バレーボール部、バスケットボール部、テニス部、柔道部、剣道部、サッカー部、ゴルフ部、アメリカンフットボール部、体操競技部、吹奏楽部、囲碁・将棋部（将棋のみ）など

※ 陸上競技部、剣道部、ゴルフ部、体操競技部、吹奏楽部、囲碁・将棋部の募集は男女を問わない。それ以外のクラブは男子のみの募集とする。

4 出願資格

令和9年3月中学校卒業見込者または中学校卒業者と同等以上の学力があると認められる者。
本校を第一志望とし、下記、①②③④をすべて満たすこと。

- ① 本校の指定する競技種目に、優秀な技能、かつ将来性のある資質を持つ生徒であること。
- ② 第2学年の学年成績または第3学年1学期末、2学期末のいずれかの学期成績において、中学校における学習評価（5段階）の9科目の合計が原則30以上であること。ならびに本校の定める学業成績基準を満たす（相談会時に詳細について連絡があります）こと。
- ③ 本校入学後は勉学とクラブ活動の両立をめざし、社会に貢献できる人物となる堅固な意志を持っている生徒であること。
- ④ 本校指定クラブ顧問がその分野の能力があると認めた生徒であること。
- ⑤ 第2学年の学年成績または第3学年1学期末、2学期末のいずれかの学期成績において、中学校における学習評価（5段階）の9科目の合計が原則40以上であり、本校の定める学業基準を満たす者には文理コースを第一志望とする出願を認める。

出願資格①②③を満たし、特技専願 B 方式での受験を希望する生徒は、本校各クラブが実施する「クラブ相談会」を経て、本校クラブ顧問より出願資格の有無を確認してください。「クラブ相談会」の日程については、9月5日までに本校クラブ顧問にお問い合わせください。

※野球部はクラブ相談会を実施しませんので、ご質問などがございましたら、直接顧問までお問い合わせください。

5 出願方法

出願資格を満たす生徒は、中学校の先生に下記書類を提出期限までに作成してもらってください。

【中学校の先生に作成依頼するもの】

- (1) 特技専願 B方式受験者活動実績報告書（別紙②③）
- (2) 特技専願 B方式受験者に関する調査書（別紙①）

提出書類	提出期間
特技専願 B方式受験者に関する調査書	各中学校の3学期始業式終了後～令和9年1月13日
特技専願 B方式受験者活動実績報告書	令和8年12月19日まで

クラブチームなどに所属している場合でも、原則として出身中学校が作成してください。

上記書類は、中学校の先生から本校に提出してもらいます。

上記書類を提出した受験生は、一般の受験生と同じ方法で出願してください。

6 特技専願 B方式の選考方法

書類、調査書、および学科試験による総合評価によって選考する。

7 入学後の学習クラスについて

特技専願B方式の合格者は進学コースの各クラスに編成されることとなる。ただし、文理コースについての選抜基準を満たし、文理コースを出願時に第一志望にした合格者は入学試験の結果により文理各コースまたは進学コースに所属することとなる（出願パターン A、E、H のいずれかで出願すること）。

8 入学手続について

一般の入学試験と同じ方法で実施する。

9 その他

- (1) 専願合格者の「保護者面談」を必ず受けること。
- (2) 指定クラブでの入学者は3年間クラブ活動を継続することを原則とする